

令和4年度第5回湯沢町地域公共交通活性化協議会 議事録

日時	令和5年3月27日（月）10:00～11:30
場所	湯沢町役場3階 大会議室
次第	<p>1. あいさつ</p> <p>2. 議事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議題1 パブリックコメントへの対応と湯沢町地域移動環境計画（案）の修正について ・議題2 ゆざわナイトマルシェ&シャトル&冬花火のアンケート結果について <p>3. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通確保維持改善事業の二次評価結果について
出席者	<p style="text-align: center;">所属・役職・氏名（敬称略）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湯沢町長 田村 正幸 ・湯沢町 産業観光部長兼 観光商工課長 南雲 剛 ・湯沢町 健康福祉部 福祉介護課 南雲 重幸 ・湯沢町 子育て教育部長兼 教育課長 古川 健一 （代理）教育課教育係長 南雲 一也 ・湯沢町 子育て教育部 子育て支援課長 丸山 由和 ・新潟県 交通政策局 交通政策課長 齋藤 昌幸 （代理）交通政策課政策企画員 古市 寛之 ・新潟県 南魚沼地域振興局 企画振興部参事 佐藤 浩幸 ・東日本旅客鉄道株式会社 越後湯沢駅長 千代 達彦 ・北越急行株式会社運輸部 部長 桑原 信之 （代理）運輸課長 菊池 章男 ・南越後観光バス株式会社 取締役乗合部長 川上 洋一 ・湯沢町タクシー協会（ゆざわ魚沼タクシー(株) 営業部長）深井 静男 ・新潟県 南魚沼地域振興局 地域整備部 計画調整課 中川 俊一 ・湯沢町 地域整備部 建設課長 宮田 玲 ・国土交通省 北陸信越運輸局 交通政策部 交通企画課長 玉巻 史成 （代理）課長補佐 伊藤健一 ・国土交通省 北陸信越運輸局 新潟運輸支局 首席運輸企画専門官 島谷 尚之 ・国立大学法人長岡技術科学大学 都市交通研究室 教授 佐野 可寸志 ・大字三国代表町内会長 綿貫 富雄 ・大字三俣代表町内会長 高橋 和男 ・大字土樽代表町内会長 南雲 悦夫 ・大字湯沢代表町内会長 山本 茂正 ・南魚沼警察署 交通課長 吉田 健一 ・南越後観光バス株式会社労働組合 執行委員長 有馬 真悟 ・一般社団法人湯沢町観光まちづくり機構代表理事 岡 淳朗 ・社会福祉法人湯沢町社会福祉協議会事務局次長 角谷 洋 <p>（欠席）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・株式会社エンゼル観光 本社営業所長 高橋 哲也 ・国土交通省 北陸地方整備局 長岡国道事務所 計画課 瀧澤秀則 ・大字神立代表町内会長 松山 正博 ・湯沢町商工会事務局長 南雲 健一

内容	
(1. あいさつ)	
事務局	ただ今から令和4年度第5回湯沢町地域公共交通活性化協議会を開催いたします。本日の協議会については、過半数以上の出席をいただいていることから、規約に基づき会議が成立していることを報告させていただきます。また、人事異動に伴い、南魚沼警察署の交通課長が高橋様から吉田様に変更となっております。本会議は規約により原則公開で行うこととしておりますが、議事の内容によっては非公開とすることもできます。事務局といたしましては本日の内容は公開して差し支えないと考えておりますが、本日は公開でよろしいでしょうか。
委員	(異議なし)
事務局	それでは、本日の会議は公開とさせていただきます。本日は傍聴者1名が傍聴されます。次第1 あいさつ 会長の田村よりご挨拶を申し上げます。
田村会長	(あいさつ)
(2. 議事)	
事務局	次第2、議事以降は、協議会規約に基づきまして会長から進行いただきます。
(議題1 パブリックコメントへの対応と湯沢町地域移動環境計画(案)の修正について)	
田村会長	議題1パブリックコメントへの対応と湯沢町地域移動環境計画(案)の修正について事務局から説明をお願いします。
事務局	・ 資料に基づき、議題1を説明
佐野副会長	・ P48の高齢者(65歳以上)の運転免許証自主返納率は、年齢構成が今後変わってくる可能性があるため、5歳刻み等で返納率を算出した方が良いのではないかと。
事務局	・ 現状、南魚沼警察署から提供頂けるデータが65歳以上のみであり、本計画では65歳以上での運転免許証自主返納率とさせて頂きたい。
田村会長	・ 議題1について承認して良いかと。
委員	・ (異議なし)
	・ 議題(1)について承認された。
(議題2 ゆざわナイトマルシェ&シャトル&冬花火のアンケート結果について)	
事務局	・ 資料に基づき、議題2を説明
岡委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ イベント実施にあたり、関係者に感謝申し上げます。 ・ 2日間で来場者は4,500人。 ・ 売り上げは380万(25事業者)であり、1事業者あたり約15万円であった。 ・ 夜間の増便の意向が多かったが、インバウンドの回復等もあり、全時間帯で移動サービスの充実が求められている。 ・ 移動サービスの新たな取り組みとして、今冬にレンタルスキー事業者が貨客混載に力を入れていた。利用者は会員登録を行い、事前予約をする。

川上委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ イベントの開催にあたり、路上駐車が心配されたが、バスの運行に支障は無かった。 ・ バスの利便性の向上が求められているところではあるが、ドライバーの高齢化や来年度の改善基準告示で勤務時間の制限もあり厳しい状況にある。 ・ 今回の調査結果では多くの方が夜間の増便を求めているが、実際の需要は改めて確認する必要がある。 ・ 長岡市内で週末の深夜バスを運行（長岡 23:00 発→悠久山行、運賃は通常の倍額（深夜運行のため））したが、利用者は徐々に減ってしまった。 ・ 着地点が車庫でない場合は回送で帰って来ることを考えると、苗場行は 22:00 に出ると 24 時近くに湯沢車庫に戻ることになる。 ・ 長岡の場合は悠久山に車庫があったため実施しやすかったが、湯沢町での実施の際は検討が必要。
佐野副会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ （岡委員への質問） レンタルスキー事業者の貨客混載の主な発着地はどこになるのか。
岡委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅から各スキー場または宿への運行を主に行っている。 ・ インバウンドの方は自国を出る前に予約をしている。 ・ 来年度中国からのインバウンドが戻って来ると、需要過多で運行しきれないことが懸念される。
山本委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ ナイトシャトル 2 路線の利用者数は計測されていたのか。されていればその数値を教えてもらいたい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計測は実施した。後ほど協議会の皆様に展開する。
田村会長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議題 2 について承認して良いか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ （異議なし）
3. その他	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ （資料） その他 地域公共交通確保維持改善事業に係る事業評価について（通知）を説明
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 東日本高速道路(株)新潟支社湯沢管理事務所が来年度に協議会に参加する。 ・ 事務局担当部署が 4 月より変更になる。 「総務部 企画政策課」 → 「企画産業観光部 企画観光課」 ・ 次年度以降の開催日程は未定であるが、3～4 回程度の開催を予定している。
川上委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ コロナ禍による路線バスの利用者減少と、観光バスの利用者の回復がないことから、4/1 のダイヤ改正では一部減便を実施。 ・ 特に JR 線と並行している路線が厳しい。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 計画で運行頻度を高めることとしているが、赤字を運行事業者に背負わせ続けることは難しいということを理解しているため、施策 1-2 にも挙げているように財源の確保を進めていく。

佐野副会長 ・ 財源の確保に加えて、人材の確保も進めて、実現可能な計画にしてもらいたい。

■ 協議会の様子

